

新年のご挨拶

令和八年 一月吉日

一般財団法人日本健診財団

理事長 岡部 好伸

新年あけましておめでとうございます。

旧年中は、弊財団の健康診断業務に際し、多くの皆さまから温かいご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。地域の皆さまや企業のご担当者さまのご支援により、無事に新年を迎えることができました。深く感謝申し上げます。

本年は干支である午（うま）年、特に「丙午（ひのえうま）」にあたる年で、躍動する馬のように力強く、前進の年になると言われています。私たちもこの新しい年を迎え、皆さまの健康を支え、地域に貢献するため、さらに飛躍と成長を目指してまいります。

近年、健康への関心が高まるとともに、「予防は未来への最良の投資」という考え方が広く定着してまいりました。特に日本では高齢化の進展に伴い、慢性疾患（生活習慣病）への対策が一層重要視されており、健診を通じた早期発見・早期介入は、医療費の抑制や健康寿命の延伸に向けて不可欠な取り組みとなっています。

私たちは、病気の早期発見にとどまらず、受診される方が前向きに健康づくりに取り組めるよう、これまで以上にスタッフ一人ひとりの接遇力向上に力を入れてまいります。不安を抱える方にも寄り添い、温かく落ち着いた対応で、健診をより受けやすく感じていただける環境を整えてまいります。

結びに、本年が皆さまにとって健康で実り多い一年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。これからも予防医療の最前線を担う健診機関として、安心と信頼、そして地域の皆さまへの貢献を大切に歩みを進めてまいります。どうぞ本年も変わらぬご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

